

地区社協だより もりやま



川瀬エミ子さん撮影

こんなにある桜の名所 森山の桜 十八景 ～ふるさとの春爛漫 身近にあるお花見スポットを歩く～

春爛漫。例年より開花が早かった桜は、歓迎・送別の季節のなかで人々の心をなごませてくれます。森山には、多くの桜スポットがあります。多くの人が集まる場所、人知れずひっそりと咲き誇る場所、目線を変えると新たに発見する桜の景観があります。

森山の桜十八景を選びました。あなたの一押しスポットはどこですか。



二反田川 河川公園



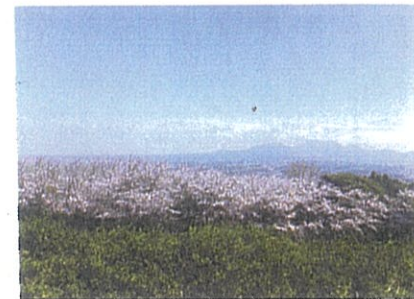
井牟田 丁軒堀

森山の桜 十八景

地区	場所	ポイント
1 下井牟田 ～唐比	干拓の道・桜街道	国道57号と国道251号を結ぶ「干拓の道」沿道の桜並木は、桜のトンネル、桜広場で有名
2 慶師野	慶師野堀	土橋貞慶翁が築いた溜池。岸の桜が見事
3 本村	馬場公園	本村盆地の中央。天神様近くの広場
4 本村	堂間観音	歴史のある堂間観音を囲む桜の園
5 本村	河上神社一本桜	本殿へ登る石段の脇。遠くからも良く見える
6 田尻	五穀公園	山頂広場は、270度のパノラマ 多良岳・雲仙岳・諫早平野を一望
7 田尻	すずめのお宿	すずめごろし峠入口。日本トイレ大賞受賞
8 田尻	ほたる池	年の木川。河津桜、八重桜、ツツジが水面に映える
9 杉谷	西の前公園	有明川上流、杉谷溜池の下。川沿いに桜が咲き誇る
10 杉谷	杉谷溜池畔	杉谷溜池に映るしだれ桜が美しい
11 唐比	巡川公園	公園を囲むように桜が咲き並ぶ
12 唐比	餅田山グラウンド	杉谷側から溜池越しに見る桜の群落も見もの
13 唐比	唐比展望公園	展望公園にある1本の河津桜は、隠れたスポット
14 上井牟田	横山一こん桜	横山堤に「横山一こん桜」の立札あり
15 上井牟田	江湖上堤	明治42年大浸漕工事。池畔の水神様を桜が見守る
16 下井牟田	二反田河川公園	桜を眺めながら散歩する遊歩道がある
17 下井牟田	佛禱橋付近	二反田川沿いの道路を彩る桜
18 下井牟田	井牟田丁軒堀	井手口東端の湧水溜池。岸の桜が池に映る



本村 馬場公園



田尻 五穀公園



上井牟田 江湖上堤

「挨拶で明日に煌け 日本一!!」

～地域への貢献活動・ふるさと教育 長崎県立諫早東高校～

1983年(昭和58年)、県立諫早東高等学校開校。『自主自立』を校訓に掲げて創立以来40年。すっかり森山町に根付き、地域への貢献活動をそれぞれの分野で力を発揮しています。同校は、「将来、地域の発展に寄与できる人材の育成」を目的として総合的な探求の時間で「ふるさと教育」に取り組んでいます。

2月14日、同校で「ふるさと探求」実践発表会が開催されました。各班は、①観光・歴史班、②銘菓・特産物班、③ふるさと探求班、④安心・安全な町(ニセ電話詐欺防止に向けて)、⑤福祉班で、それぞれの研究内容を発表しました。

各班の研究内容には、地元森山の関連が含まれており、地域に根差した活動であることがわかりました。地域とともに地域を大切に活動に取り組む地元の諫早東高校にエールを贈ります。



県立諫早東高校

市立森山中学校 森山東小学校 森山西小学校 卒業式を挙行 ～新たな門出 通学見守り隊からのメッセージ～

森山中学校、森山東小学校、森山西小学校卒業生の皆さん、卒業おめでとう。この3年間は、コロナ禍でマスクを着用し、楽しい給食も黙食など、学業も部活動にも制限された学校生活を余儀なくされましたね。皆さんの大事な時間をコロナで奪われたことは残念でなりません。

卒業後は、中学校・高校とそれぞれの進路は異なりますが、ふるさと森山での小学校・中学校の仲間は生涯の友達となります。また、ご家族は、いつでも、どこでも皆さんの応援団です。地域の方々も皆さんの成長を見守っています。新たな門出、勉強に部活動に大いに楽しんでください。



「寄付ありがとうございました」

左記の方々からご厚意による寄付金をいただきました。寄付金は、自治会福祉活動助成等、森山地域の福祉事業に大切に使用させていただきます。

令和5年1月1日～3月31日受付

《香典返しのご寄付》

- ◎本村 早田昭夫様
- ◎本村 【亡父 繁様】
- ◎唐比 橋村和子様
- ◎唐比 【亡夫 松太郎様】
- ◎下井牟田 井手トシエ様
- ◎下井牟田 【亡夫 一木様】
- ◎本村 中村スエ子様
- ◎本村 【亡夫 忠治様】
- ◎本村 宮下洋子様
- ◎本村 【亡夫 博己様】

森山地区社会福祉協議会 総会のお知らせ

日時：令和5年5月26日(金) 19:00～

場所：森山公民館

心をこめたお弁当をどうぞ

～森山の食材を使った手づくり弁当を高齢の皆さんへ届けました～

森山地区社協は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2年間中止していた食事サービスを実施しました。これは町内に住むひとり暮らし高齢者の皆さんに手作りの食事（弁当）を届けて、日々の暮らしのなかでの安らぎとなることを願って行っているものです。

3月19日(日)森山公民館調理室に集まったのは、食生活改善推進協議会の皆さん。前日から準備した食材を手際よく調理しました。そして待機している民生・児童委員の皆さんが弁当パックに詰めて出来上がり。



民生・児童委員の皆さん

弁当は、特に森山産の野菜をふんだんに使い、いろいろどれもきれいなお弁当になりました。



食生活改善推進協議会の皆さん

民生・児童委員の方が、声をかけながら届けると「待ったとよ！」とか「ほんと、うれしか！」等のありがたい言葉をいただきました。民生・児童委員も喜んでいただき温かい気持ちになりました。新型コロナが収束し、今後も毎年続けられたら良いと思います。

ふれあいいきいきサロンは、いきがづくりの場、安らぎの場

～コロナに負けないで サロンに集いました～

新型コロナは、全国では感染者3,345万人、死者は73,908人、長崎県では感染者336,500人、死者645人(令和5年3月末)と猛威を振りましたが、3月に入り沈静化の兆しが見えています。こうしたコロナ禍のなかで、ふれあいいきいきサロンは、「楽しく、気軽に、無理なく」過ごせる場所として、感染防止に留意しつつ活動を続けました。あたりまえに寄り合って顔を合わせることで、おしゃべりすることの大切さを再認識した3年でした。

令和4年度は、新たに立ち上げたサロンもあり、「いきがづくりの場」として認識されています。サロン活動の核となっているボランティアの皆さんは、サロンへの参加や活性化に大きい役割を果たしていただいています。

サロンの立ち上げや活動内容に関するご相談は、地区社協までご連絡ください。

令和4年度 サロン活動状況

	サロン数	開催回数	延利用人数 (人)	延ボランティア (人)
令和元年度	14	235	2,118	335
令和2年度	13	153	1,413	259
令和3年度	14	185	1,251	304
令和4年度	12	170	979	306

*令和2年度以降はコロナ対策のため大幅に減少しました。

諫早警察署から森山地区社会福祉協議会へ感謝状

～ニセ電話詐欺防止の取組みに対して～

長崎県警・諫早警察署は、社会問題化しているニセ電話詐欺の被害防止を図るためさまざまな啓蒙活動を行っています。森山地区社協は、ニセ電話詐欺防止の研修や講話をサロン等に積極的に案内し、母子会や各サロンでも高齢者の被害防止に取り組んでいます。

諫早警察署は、こうした活動に対して森山地区のグループを代表して当社協に感謝状を授与されたものです。同署は、少人数でも対応しますので、研修を希望される場合には地区社協までご相談ください。

警察官や市役所職員等を名乗る不審な電話があったら、家族や警察に相談してください。

残しておきたい森山の記録・あの日あの頃～戦時下の子ども達 昭和19年頃～



《森山校児童ラジオ体操(森山東小学校)》

全校児童のラジオ体操
高々と掲揚された日の丸が見える
校庭にあふれんばかりの子ども達



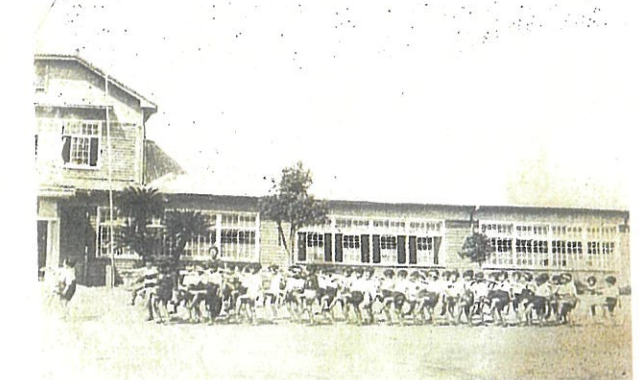
《東国民学校(森山東小学校)》

女子児童の手旗信号訓練
軍服の教官が指導している
木造校舎は、大正11年から昭和30年まで



《鳥島校児童ラジオ体操(森山西小学校)》

全校児童のラジオ体操
木造校舎と奥手にクス校庭が広がる
校庭を埋める子ども達
木造校舎は、昭和9年から昭和42年まで



《西国民学校徒歩訓練(森山西小学校)》

女子児童の行進訓練のようだ
足を大きくあげて整然と行進している
はちまきを巻いた児童もみえる
玄関脇には、ソテツがある

*国民学校は、1941年(昭和16年)、国民学校令により発足。森山東国民学校、森山西国民学校と改称。尋常小学校、高等小学校が国民学校となった。

団体訓練が強化され、武道を奨励した。実習も多く、軍事教育により、高等科では炭焼きや米作、甘藷づくり等の勤労奉仕が記録されている。

写真提供：田尻地区 西村清貴様

1944年(昭和19年)頃のアルバムを提供していただいた。そのなかに森山の子ども達や戦時下の森山の情景が残されている。